

# 令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 4項 2目

【会計】一般会計

3款:民生費 4項:生活保護費 2目:扶助費

事業	170	生活保護費等給付事業
担当所属	社会福祉課	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,323,558千円	522,245千円	1,716,613千円	50,000千円		34,700千円

## 【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>生活困窮者の相談に応じます。</li><li>申請手続きがあった場合に、生活保護法に基づき調査します。</li><li>受給資格がある生活困窮者に対して、生活保護法に基づき、生活保護費を支給します。</li><li>定期的に世帯を訪問し、生活状況を確認します。</li></ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"><li>国が生活に困窮するすべての国民に対し、困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長します。</li><li>生活保護法の適用を受けている者の健康を守ります。</li></ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"><li>最低限度の生活を保障することにより、自立を助長しています。</li><li>医療費等を給付することにより、安心して治療に専念できます。</li></ul>

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
19 扶助費		
生活扶助費	687,304千円	生活扶助費
住宅扶助費	389,585千円	住宅扶助費
教育扶助費	8,448千円	教育扶助費
医療扶助費	1,146,424千円	医療扶助費
出産扶助費	590千円	出産扶助費
葬祭扶助費	6,897千円	葬祭扶助費
生業扶助費	5,153千円	生業扶助費
介護扶助費	65,117千円	介護扶助費
保護施設事務費	8,108千円	保護施設事務費
差額ベッド料	40千円	差額ベッド料
就労自立給付金	1,800千円	就労自立給付金
進学準備給付金	600千円	進学準備給付金
委託事務費	3,492千円	委託事務費
計	2,323,558千円	

**【活動指標・成果指標】**

指標名	令和3年度計画値
被保護世帯数(年度平均)	917世帯
被保護人員(年度平均)	1,175人
生活扶助人員(年度平均)	1,155人
住宅扶助人員(年度平均)	795世帯
教育扶助人員(年度平均)	70人
介護扶助人員(年度平均)	229人
医療扶助人員(年度平均)	1,005人
出産扶助人員(延人員)	2人
生業扶助人員(延人員)	372人
葬祭扶助人員(延人員)	33人
就労自立給付金(延人員)	12人
進学準備給付金(延人員)	6人
委託事務費(延人員)	10人